

第15回 港北オープンファクトリーのご紹介

～モノづくり体験で「港北の明日」にワクワクを！～

 **港北区役所** (担当: 区政推進課企画調整係)

令和8年9月18日



©港北区ミズキー

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER



本資料の構成

港北オープン
ファクトリーとは

「第15回 港北オープン
ファクトリー」に
ついて

申込みについて

参考資料

- [①「港北オープンファクトリー」の概要](#)
- [②共通目的](#)
- [③参加いただくことによる6つのメリット](#)
- [④第15回イベントの重点取組](#)
- [⑤開催概要](#)
- [⑥企画内容のイメージ](#)
- [⑦役割分担](#)
- [⑧当日までの流れ](#)
- [⑨申込方法](#)
- [⑩問合せ先](#)

項目をクリックいただくと、該当ページへジャンプします。

「港北オープンファクトリー」とは

①「港北オープンファクトリー」の概要



- 港北区民等に向けて、工場見学や体験を通じて、ものづくりの面白さや作り手の想いを伝えるイベント
- 一般社団法人横浜北工業会の協力の下、区内の製造事業者と港北区役所が主体的に連携して開催
- 平成25年3月に第1回を開催し、今回で第15回目を迎える

②共通目的

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

モノづくり体験で 「港北の明日」にワクワクを！

【言葉に込めた想い】

「モノづくり体験で」
「港北の明日」
「ワクワク」
「！」

= 地域の特徴であるモノづくり企業の強みを活かした体験を重視
= こどもをはじめとした地域の未来を担う区民
= 最も大切にしたい価値
= やるからには全力で取り組む

「共通目的」は、本イベントの更なる発展と持続可能な運営を目指し、第11回の参加企業の皆さまで対話を重ねて策定しました。

③参加いただくことによる6つのメリット

1. 参加者とコミュニケーションを図る場となり、地域との良好な関係の構築・維持につながります。
2. 社員の皆さまのプレゼンテーション能力やモチベーションの向上につながります。
3. 地域や社会への関心が高い区内の企業との交流の場となります。
4. 過度な負担をせずに地域貢献に取り組むきっかけとして活用いただけます。
5. 社内で職場環境の見直しを行うきっかけとなります。
6. 将来の人材確保につながります。

「第15回 港北オープンファクトリー」 について

④第15回イベントの重点取組

人材確保・担い手づくりも見据えた地域産業の魅力発信

- ◆ 近年、区内中小企業では、**人材確保**が課題となっています。
- ◆ 第15回港北オープンファクトリーでは、従来のものづくり体験に加え、中学生・高校生向けの職業体験ができる企画を実施することで
 - ・**地域企業の認知度向上**
 - ・**製造業への興味・関心の醸成**
 - ・**将来の人材確保**
 - ・**地域産業の持続的発展**

につなげ、地域で取組まれるモノづくりにワクワクを感じていただくことを目指します。

⑤開催概要

◆ 開催日程(予定)

令和9年3月6日(土)午前10時頃から午後5時頃まで

※第16回までは3月の開催を予定しています。第17回以降は、11月や12月の開催を検討します。

◆ 主なターゲット

・小学生とその保護者

・将来の進路や職業選択を考え始める中学生・高校生 **NEW**



◆ 企画内容

各社による工場見学や**職業体験**

▶各開催回ごとにおすすめ・対象年齢を設定

▶従来の「ものづくり体験」に加え、**希望する企業においては、中学生・高校生向けの職業体験を実施**

【企画例】

時間	内容	おすすめ・対象年齢
10:00～11:00	工場見学とものづくり体験	小学校1～3年生
11:30～12:30	工場見学とものづくり体験	小学校4～6年生
14:00～15:30	会社説明・工場見学・職業体験	中学生・高校生

※開催時刻、開催回数及び各回の対象年齢は、各社の希望に応じて設定いただけます。

⑥企画内容のイメージ

◆「長さ」及び「開催回数」について
1回60分～90分程度を2～3回実施いただくことを推奨します。

◆「小学生とその保護者」がおすすめ・対象年齢の場合(約60分)



説明(15分)



見学(15分)



体験(20分)



質疑応答(10分)

◆「中学生・高校生」がおすすめ・対象年齢の場合(約90分)



会社紹介(10分)



見学(10分)



職業体験(60分)



若手職員との交流や質疑応答(10分)

⑦役割分担

参加企業

- 工場体験等の企画・運営
(当日受付、説明、見学及び体験等)
※1回60分～90分程度
2～3回実施を推奨
- 広報用素材(文章、画像等)の
提供、イベントPRの協力

港北区役所

- イベントPR
(記者発表、チラシ、広報よこはま、区ウェブ
サイト等)
- 参加者募集
(申込フォーム、抽選・連絡、キャンセル対応)
- イベント保険の加入
- その他、全体調整



⑧当日までの流れ

時期	内容
9月18日(金)	参加企業募集開始(区記者発表) ※10月16日(金)募集×
～12月上旬	参加企業の確定、企画内容の検討、広報内容の確認
1月上旬	広報よこはま港北区版でのイベント紹介、参加者募集の記者発表、参加申込の受付開始
2月中旬	参加申込×、参加者の抽選・確定
2月下旬	直前ミーティング
3月6日(土)	第15回 港北オープンファクトリー開催
3月下旬	振り返りミーティング

予定のため**変更になる可能性**があります。また、上記のほかにお打合せやミーティングをお願いする場合がございます。

申込みについて

⑨申込方法

以下の申込要件を満たしていることをご確認いただき、
10月16日(金)までに[こちら](#)からお申込みください。

〔参考:申込要件〕

- 1 製造業を営んでいること(日本標準産業分類の大分類Eに準拠)
 - 2 港北区内に見学・体験ができる事業所を有すること(本社、支社、支店等を問わない)
 - 3 港北区内で1年以上継続して事業を営んでいること
 - 4 市税及び横浜市に対する債務の支払等の滞納がないこと
 - 5 本イベントの[共通目的](#)に賛同し、主体的に連携いただけること
- ※ 上記要件を満たす場合であっても、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2項に規定する暴力団又は警察当局からの排除要請の対象となっている場合は申請を受け付けません。

⑩問合せ先:港北区区政推進課企画調整係

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

◆ 港北区ウェブサイト>「港北オープンファクトリー」について

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/shokai/bunkakanko/open/openfactory.html>



◆ メールアドレス

ko-openfactory@city.yokohama.lg.jp

◆ 電話番号

045-540-2229

(月～金曜(祝日・振替休日・年末年始を除く。)、午前8時45分～午後5時)



参考資料

「第14回 港北オープンファクトリー」について＞開催結果

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA



日時

令和8年3月7日(土)
午前9時30分～午後4時30分

規模

参加者 494名、参加企業 18社



延べ倍率

約3.0倍

※申込内訳では、小学生親子(「小学生」「40-49歳」)が中心

参加者
アンケート

満足した…95%

家族や知人におすすめしたい…88.5%

「第14回 港北オープンファクトリー」について > 参加企業

◆ 新吉田・高田エリア

(株)オースズ、(株)キョーワハーツ

◆ 綱島・樽町エリア

(株)互省製作所、(株)さくら樹脂、(有)鈴木機械彫刻所、(株)第一鉸製作所、(株)田島精研、(株)宮川製作所

◆ 新横浜エリア

ユニオンソーシャルシステム(株)

◆ 新羽エリア

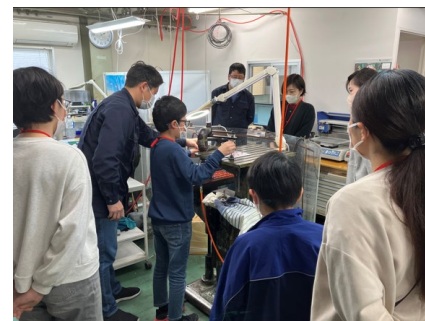
石山ネジ(株)、(株)バネックス、ヤマセ精機(株)

◆ 新横浜テクノヒルズ

(株)シルファー、(株)東京ダイス、東洋測器(株)、日本軸受加工(株)、(株)ヒートエナジーテック、
横浜高周波工業(株)

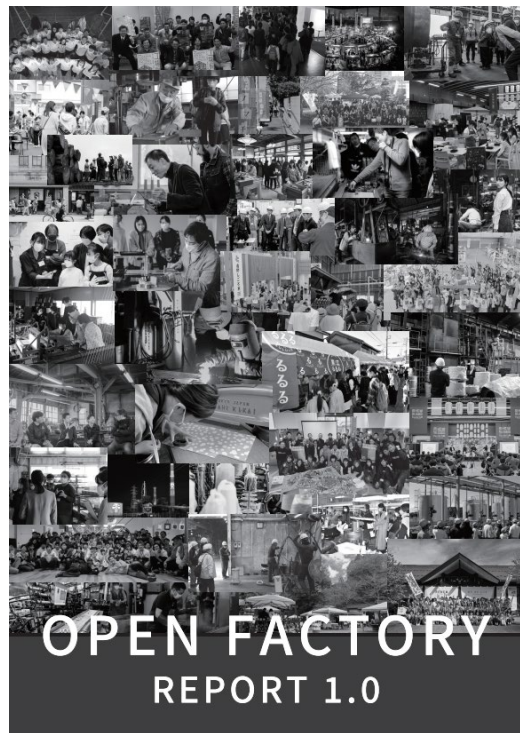
「第14回 港北オープンファクトリー」について> 当日の様子 (抜粋)

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA



「オープンファクトリー」とは

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA



- ものづくり企業が生産現場を外部に公開したり、来場者にもものづくりを体験してもらう取組
- 近年では、一定の産業集積がみられる地域を中心に、企業単独ではなく、地域内の企業等が面として集まり、地域を一体的に見せていく「地域一体型オープンファクトリー」へ進展
- 2022年秋に放映されたNHK連続テレビ小説「舞いあがれ！」でも登場人物たちが協力して「オープンファクトリー」を開催したことで話題になった